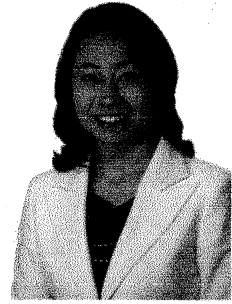


く さ か

# 久坂くにえ通信



昭和48年2月生まれ O型 聖心女子大学文学部英文学科卒業  
総務常任委員会・議会運営委員会副委員長・都市計画審議会  
自治基本問題調査特別委員会・17年度一般会計決算等審査特別委員会所属  
若手市議会議員の会関東ブロック事務局長・民主党鎌倉市議会議員団所属

## 第18号 2006年11月

議員大移動シーズン？

9月の定例会が終了すると、鎌倉市議会では各常任委員会の視察・姉妹都市への訪問などが行われます。訪問先自治体の定例会の時期を考慮すると、やはりこの10、11月に視察は集中することが多いようです。実際鎌倉市を訪れる他自治体の議員さんたちもこの期間に多く、実際昨年度の実績からいえば、40%以上がこの2ヶ月間に集中しています。まさしく議員大移動のシーズンです。

### ■ 究極の自治組織！？

自治防災はもちろんのこと、宿泊施設まで運営する自治会組織が存在するといったら、驚きですよ。しかし、広島県安芸高田市では前述のような活動を行う地域振興会組織があり、協働の街として、注目を集めています。今回総務常任委員会の視察で伺いました。

現在同市では50戸から2000戸まで、と様々な規模の地域振興会が32組織編制されています。

もとはといえば、村から町へ、町から市へ、と合併が進み、街が大きくなる過程で、自分たちの声が行政に届きにくくなるのでは、と危惧した人々が行政に反映させるため組織したことが発端だそうです。

地域が抱える様々な問題には行政主導の事業だけでは解決が難しいものや、住民と一緒に、もしくは住民単体で解決するのが望ましいものもあります。

こういった問題の集約・整理、必要に応じて行政へつなぐ役割を振興会が果たしています。

もちろん振興会ごとに活動内容や温度差にばらつきがある、といった普遍的な問題を抱えながらも、自分たちのことは自分たちで行い、また決定する、というまさしく究極の自治組織の形。これがスタンダードになればまさしく住民自治の時代の到来と考えます。

### ミニコラム

=先日ある研修で講師が=  
今後地方議員はヨーロッパ型  
専門職型どちらがいいですか？

と、質問

大ざっぱに  
いって 議会は町内会系  
ボランティアで何人か  
ヨーロッパ型 議員がいる..

専門職型 議員という身分を  
明うかに、少数

立候補前の男性1人を除き、  
その場にいた議員全員が専門  
職型を選択(私)

んーなんだか考えが  
ズレ始めているのでしょうか

## ■ 環境保全の取り組みは続く

北九州市のエコタウン事業の取り組みを視察しました。産官学が連携した最先端の廃棄物処理技術やリサイクル技術の実証的研究、ペットボトル・OA機器・自動車・家電・建設混合廃棄物などのリサイクル事業者が連携した資源循環拠点、またリサイクルの残渣などをガス化溶融する複合中核施設を抱えたゼロエミッションを目指す総合環境コンビナート設置などで、総合的に展開されている事業です。

ちなみに現在までに 520 億円が投じられ、うち民間の投資は約 7 割だそうです。いわゆる特区などでの各地域独自の取り組みは金銭的な問題や、自治体の対応の悪さなどが原因で、うまくいかないケースも散見されることが多いと指摘されています。

しかし当エコタウン事業においては大半の企業においても経営は、おおむね順調で、非常にサクセスしている印象でした。

成功の理由は、深刻な公害から立ち直るための市民・企業・行政の連携、また克服のための環境に関する技術・ノウハウの蓄積、人材の育成が大きなポイントだったのでは、と北九州市職員の方は分析しています。

翻って鎌倉市。ゼロエミッションとは異なりますが、人口 10 万人以上の自治体の中で、ごみのリサイクル率が 45.6%と、全国トップ。公害克服等というバックグラウンドがなくても市民意識の高さでこの実績。逗子市とのごみ広域処理を将来に見据えながらもこのリサイクル率の向上を目指していきたいものです。



自動車リサイクル工場で  
解体された部品群を前に

## ■ 浅尾慶一郎さわやかトークカフェのお知らせ

参議院議員浅尾慶一郎議員がパーソナリティをつとめるラジオ番組。各方面で活躍するゲストをお招きして、トークを繰り広げます。ラジオ日本 1422khz 毎週日曜日 7:30-8:00  
ゲスト:11月19日、26日 平田オリザ(劇作家・演出家)

12月3日、10日 庄子幹雄(鹿島建設(株)常任顧問・工学博士)

12月17日、24日 山本一太(自民党参議院議員)

12月31日 白石真澄(東洋大学教授)

# なんでも募集しています!

久坂くにえを応援して下さる方 お手伝い下さる方

サポーターを随時募集しています。お気軽にご連絡ください!

## 久坂くにえサポーターズクラブ

〒247-0056 鎌倉市大船 2-10-25-302

TEL/FAX 0467-47-1905 メール:mail@kkusaka.net HP : http://www.kkusaka.net